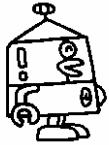


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
植物の発芽と成長 / 理解シート

## インゲンマメとトウモロコシの、たねのちがいを教えて



たねの中に、根やくきになる部分が見られるのは同じだが、インゲンマメは、葉になる部分もはっきりわかるよ。

水につけて、やわらかくしたインゲンマメとトウモロコシのたねを、たてに切ってみましょう。図のように、それぞれに根やくきになる部分が見られます。まわりの部分は、<sup>はっが</sup>発芽のときに必要な養分がふくまれているところです。

マメは葉になる部分や、くきや根になる部分が見てわかります。トウモロコシのほうは、根やくきになる部分が、マメよりわかりにくいです。

### 発芽するときのようすに、ちがいがある

しめった土にインゲンマメとトウモロコシのたねをまいて、観察してみましょう。

図のようにインゲンマメは、根は下に、くきは上にのびて、マメの部分が持ち上げられ、地面から出ると緑色のふた葉になります。やがてふた葉の間から<sup>ほんば</sup>本葉が出てきて、ふた葉はしわがよって小さくなり、やがてなくなってしまいます。たねのつくりがにているのは、ヘチマ、ヒマワリ、エンドウ、カボチャなどです。

トウモロコシは、根が下にのび、くきがまっすぐ上にのびて、たねは土の中にあります。くきや葉、根がのびるにつれて、たねは養分が使われてなくなってしまいます。コメや麦などのたねのつくりや発芽のようすは、トウモロコシとにしています。

### たねと発芽のようす

